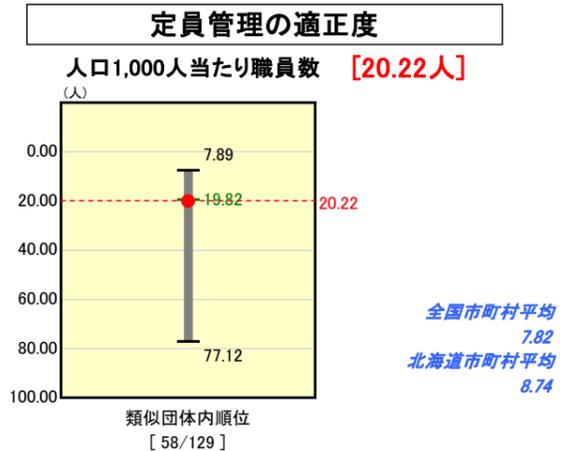
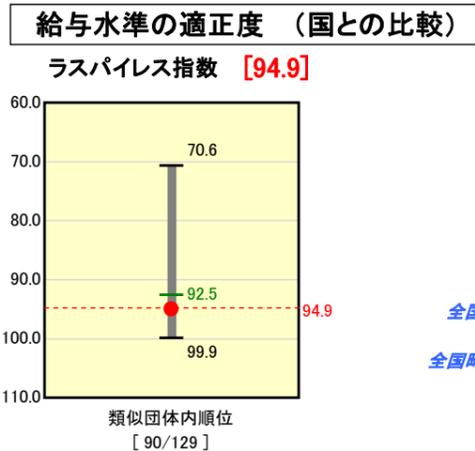
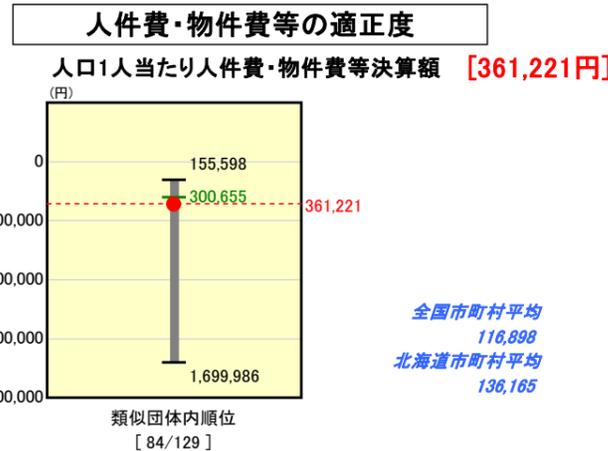
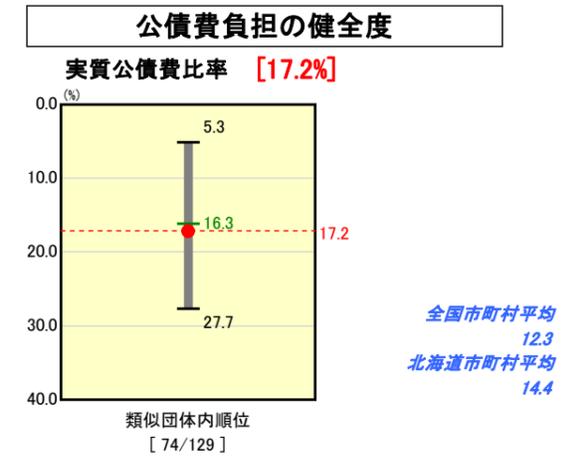
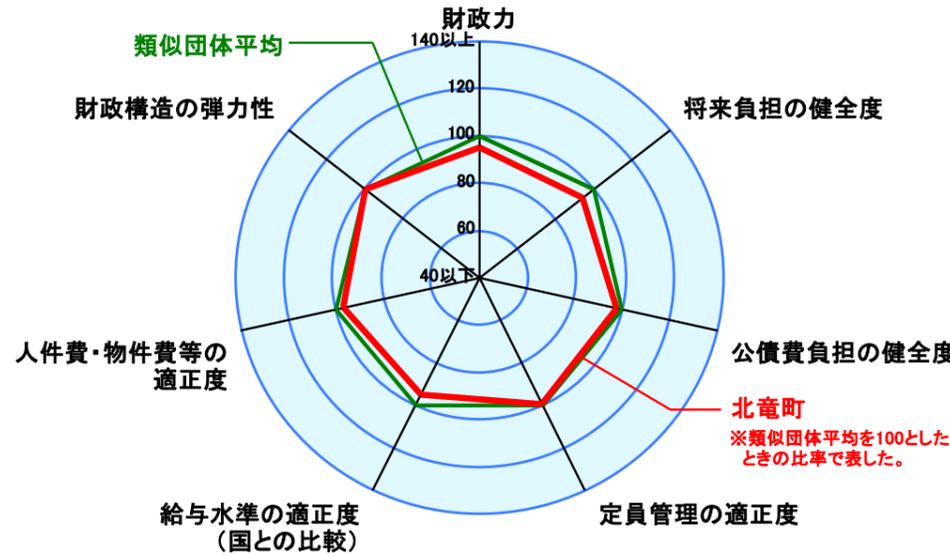
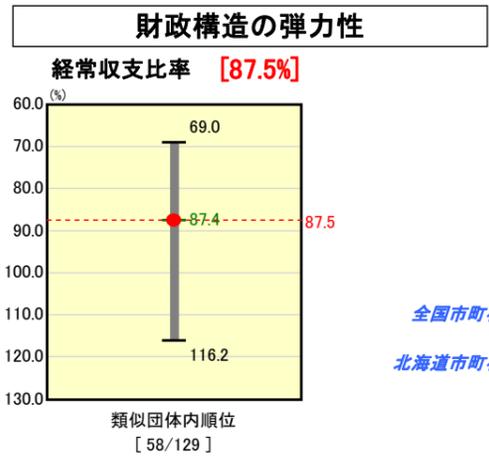
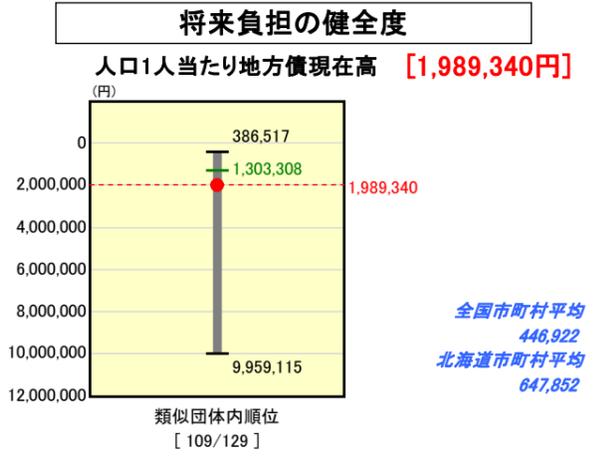
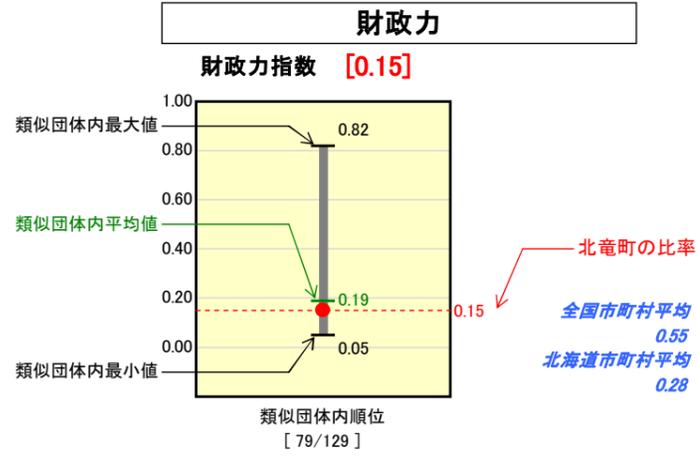


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

北海道 北竜町

人口	2,325 人(H20.3.31現在)
面積	158.82 km ²
歳入総額	2,498,085 千円
歳出総額	2,452,838 千円
実質収支	44,698 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
長引く景気低迷、主幹産業である農業の停滞により税収が伸び悩んでいる。さらに国からの財源も減少しており厳しい状況ではあるが、行財政改革をより強化し予算規模縮小を図ることにより現状水準を維持できるものと思われる。

経常収支比率
行財政改革の取り組み強化によりここ数年減少傾向にあったが、国の財源が減少したため本年度については微増となった。国の財源に依存している部分が多く懸念要素はあるが、引き続き義務的経費の節減に努める。

人口1人当たりの人件費・物件費等決算額
類似団体平均を若干上回っている。行財政改革の取組により節減に努める。

ラスパイレス指数
類似団体を上回っているが、近年適正化の取組強化により大きく是正されている。今後も引き続き給与・手当の適正化により縮減を図る。

人口1人当たりの地方債現在高
類似団体平均を上回っている。近年大型事業が続いたことにより起債発行額が大幅に増加したが、平成19年以降は起債発行額が大幅に減少しており、今後も起債発行の抑制を図ることにより数値は減少してゆく見込である。

実質公債費率
通常の起債償還に加え、公債費に準ずる債務負担行為の算入により類似団体平均を上回っている。但し、前年に引き続き、起債の繰上償還を実施、起債発行の抑制等により比率は前年と比較し減少した。今後も起債発行の抑制に努める。

人口1,000人当たり職員数
ほぼ類似団体平均の数値である。今後住民サービスを低下させることなく内部の事務体制の見直しを図り、人員の適正化を図る。